

エリスロポエチン（造血ホルモン）の投与時期について（2008/01/17）

#.20

Name:	チーズちゃん	Age:	15歳	■投与開始時の BUN/CRE	12.3 / 1.2
■薬剤名	エポジン	■投与时猫体重	3kg		

■開始年月日～終了年月日（投与回数／量） PCV／HCT の変化

2003.4.19～2003.4.19（この間に 2 回） 21%→31%

2007.8.12～2007.12 月※現在も継続中（週 1 回/0.2ml） 20%→35%

■抗体について：

抗体はできていない（上がっているの効いているとは思。現在も維持）

■他の貧血対策：

ペットチニック

マコモ ※稲から出来ている毒素排出・鉄分補給などの目的で使用されるサプリメントだそうです。

■飼い主さんの感想

最初は抗体が怖いと思っていましたが、早めの獣医さんによる対処なのか、最初は週に 2 回投与を 2、3 週間くらい続け、現在（2007 年 8 月～12 月以降も）週に 1 回となって 4 ヶ月経った今でも安定しています。うちの主治医は、他の患者さんを見ても、腎臓の数値がある程度低下した場合は、続ける必要があると言っていました。

ここで数値が上がったからといって、やめるのは非常に危険だとおっしゃっていました。何年も続けている患者さんもいて抗体はできていないと言っていました。やはり早目がよかった印象があります。

そして定期的にやっていた方が抗体もできにくいのか…。いくら慣れている獣医さんでも、この辺は個体差もあって迷う様子もあったりして、難しいのかなって思いました。でもあきらかにこれに救われているのは確かです。

《じいや補足》

2003 年、初めて投与したときは腎性貧血かどうかは不明だそうです。このときは肝臓の数値が尋常でないくらい高く、風邪もひいていたそうですが、先生いわく「もともと体質的に腎臓が弱いのかも。数値には出てきてなくても、こういう免疫力が下がっているときは、ちょっと助けてあげたほうがいい」とのことで epo 投与に踏み切ったそうです。

腎臓については、2007 年 12 月で BUN が 44.4、Cre が 3.2。

貧血の数値が下がると epo を使い、いい状態をキープして PCV は 2007 年 12 月で 36.1 だそうです。

何年かにまたがって何度も epo が使用できているケースであり、また何年にも渡って腎不全でもがんばれることを証明してくれているのがチーズちゃんだと思います。

主治医の先生は、鍼や漢方に精通されている方とのこと。サプリについても吟味され、先生と相談しながらチーズちゃんにベストのものを取り入れているそうです。